

学校支援ボランティア募集

大蔵小学校では、地域の皆さんの力をお借りして、地域ぐるみで子供たちを見守り、育てていきたいと考えています。

- 絵本の読み聞かせ
- 図書室ボランティア
- 学校の草取り
- 低木の剪定
- 理科学習に使う野菜作り
- 学校行事のサポートなど、沢山支えていただきたい内容がありますので、どうぞご協力よろしくお願いいたします。

お申し出、ご連絡は……大蔵小学校 673-2800まで
お願いいたします。

あさご有機 取り次ぎ始めました

大蔵地域自治協議会で「あさご有機」の発酵堆肥の取り次ぎを行う事になりました。

1袋15kgで270円（税込）です。

野菜・作物がいきいきと育ち、70℃以上の温度発酵で雑草が生えなくなり、化学肥料との併用もしやすくなり安全と好評の肥料です。

お申し込みご希望の方は、事務局（672-5651）までお電話ください。

※予約があったから注文となりますので、追って引渡し日等ご連絡させていただきます。

わがむら紹介 高田



大蔵地区内の各区の歴史や現状などを各区长さんが紹介するコーナーです。今回で12地区最後となる高田区です。

高田一本橋と向山地蔵堂…高田区

高田区長 田中 敏昭

朝来市の北端に位置する高田は、その昔山陰街道の宿場町として栄え、今もそのたたずまいを街並みに残す集落です。現在は133世帯に379人が暮らしています。

2010年7月、高田地区に200年の歴史を刻んだ「高田一本橋」が惜しまれながらその歴史に幕を降ろしました。その一本橋を渡り多くの村人が足を運んで行った先が「奥山のお地藏さん」であり「日切のお地藏さん」でもありました。この高田のお地藏さんは、但馬地蔵巡礼六十六か所の四十七番目の札所になっていて、そのご詠歌に「ゆくさきの いしも

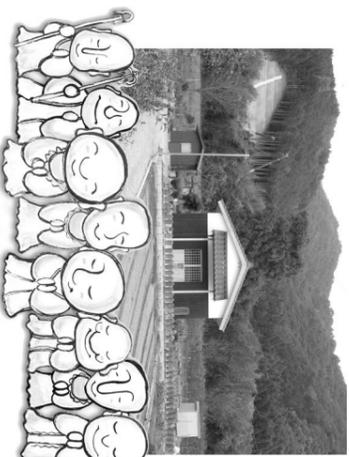


▲あし日の高田一本橋

たかたの 地蔵尊たのみ みちすじ ふみちがいすな」とうたわれ、その参道には、六十六体のお地藏さんが祀られていました。数多くの方々がこの参道を歩き、その地蔵さんに道案内をされて「奥山のお地藏さん」参りをしたと思われま。

南但ごみ処理施設の建設に伴い、奥山地蔵堂と日切地藏堂の移転が決定され「奥山のお地藏さん」「日切のお地藏さん」それぞれ七体の地蔵さんとともに、参道の六十六体のお地藏さんが、新しく「向山地蔵堂」として円山川左岸の高田を見守る地に建立されて、毎日多くの人たちが立ち寄れる地蔵堂となっています。

高田のお地藏さんの新しい歴史が始まりました。是非一度、高田の「向山地蔵堂」へ足をお運び下さい。



▼新しく建立された向山地蔵堂

お知らせコーナー

自治協のホームページとブログを開設しています。

大蔵地域自治協議会では地域の皆様に自治協の活動を幅広くお伝えするためにホームページとブログを開設しています。

行事予定や各部会の活動内容、まなび隊の活動報告も随時更新していますので、皆さん是非アクセスしてみてください。

大蔵地域自治協議会ホームページ <http://ookura-jichikyo.com/>

大蔵地域自治協議会ブログ <http://blogs.yahoo.co.jp/ookura186>

※「大蔵地域自治協議会」で検索して頂くと、最初の方に出てきます。



大蔵地域自治協議会報



大蔵だより

●発行日：平成25年9月5日
●発行：大蔵地域自治協議会
●発行委員 森下 恒夫
●住所：朝来市和田山町宮田186番地3
大蔵市民会館
TEL 079-672-5651(ワカカヌ兼用)

第21号

大蔵地域自治協議会を更に発展させよう

大蔵地域自治協議会を設立して、現在6年目に入っています。今後、益々高齢化が進み、各集落の運営が厳しくなる事が予想されますが、その時に備え様々な問題を大蔵全体で考えて行こうというのが自治協議会の目的です。

運営経費は市からの包括交付金（補助金）と会費等で賄っています。交付金の約3割は各区に世帯数に応じて活動事業補助金として配分され、それぞれの区の事業費に当てられています。また、地域づくり事業として区の要望により、ゴミ集積施設整備・案内板整備・掲示板整備等20事業について助成制度を設けております。そして、各部会の活動事業費及び全体の事業費として自治協議会の運営に当て、多くの事業に取り組んでいます。



▲25年度総会の様子

部会は現在、『生活安全部会』『健康福祉部会』『交流と魅力づくり部会』『環境部会』の四部会で活動しています。部会の構成員は各区より選出された約1300人で、それぞれの部会に部会長、副部会長、広報委員を決め、部会長を中心に様々な活動に頑張ってもらっています。それぞれの部会の活動については、毎回「大蔵だより」でお知らせしていますので見て頂いていると思いますが、参加者の確保が各部会共通の悩みです。

自治協議会の一部の人たちで運営されるものではなく、大蔵地区民全員が構成員です。大蔵地区に暮らすすべての人の生活を考える組織です。皆様の参加、ご協力がなければ成り立ちません。こんな活動をして欲しい、こんな事で困っている等のご要望、ご相談を遠慮なく事務局へお寄せ頂ければ幸いです。何卒、ご理解の上ご協力を宜しくお願い致します。

大蔵地域自治協議会 会長

森 下 恒 夫



▲大蔵市民会館1Fにある事務局

開催予定

10月6日(日)

10月5・6日

ウラはっけん村まつり 大蔵地区文化祭